

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

## 細径ガイドカテーテルによる慢性完全閉塞病変への冠動脈インターベンション治療中における分岐部病変に対して、2本のカテーテルからのバルーン同時拡張術を行った症例の検討に関する研究

### 1. 研究の対象

2018年1月1日から2022年7月31日までの間に、当院の循環器内科で慢性完全閉塞病変に対する冠動脈インターベンション治療を行った患者さんのうち、分岐部病変に対して2本の細いカテーテルを使った患者さん

### 2. 研究目的・方法

目的：細径カテーテルによる分岐部を伴う慢性完全閉塞病変に対する冠動脈インターベンション治療中に、バルーン同時拡張術を2本のカテーテルから行う手技の実行可能性について検討します。

方法：この研究に使用する情報として、診療情報から項目3に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・試料：なし
- ・診療情報等：年齢、性別、診断名、冠動脈危険因子の有無、穿刺部位、等

### 4. 情報の提供先・提供方法

上記の診療情報等は他施設へ提供することはなく、全て自施設内のみで使用します。

## 5. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

## 6. お問い合わせ先

東海大学医学部附属八王子病院 （電話：代表 042-639-1111 内線：5016）

研究責任者 循環器内科 臨床教授 吉町 文暢

問い合わせ担当者 循環器内科 講師 河村 洋太

-----以上